

カリキュラム区分		2カリ		シラバス区分		学部生		
科目区分	科目コード	履修時期		開講学科	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位
		学年	学期					
専門科目	303	4年	後期	看護学科	必修	公衆衛生看護特論 Topics of Public Health Nursing	45	2
担当教員								
入野 了士	越智 百枝	豊田 ゆかり		奥田 美恵		瀬戸 裕一	宮本 幸枝*	
関連するDPキーワード（看護学科）								
	① 幅広い視野と豊かな感性を身につけ、人々の権利や意思を尊重した倫理的な看護が実践できる。							
	② 他者との関係性を成立・発展させるためのコミュニケーション能力を身につけている。							
○	③ 地域で生活する複雑・多様な対象を、専門的知識に基づき総合的に理解するための基礎的能力を身につけている。							
○	④ 看護の対象が、その人らしく生きられるように、科学的根拠に基づいた看護が実践できる能力を身につけている。							
	⑤ 地域社会及び保健・医療・福祉分野における多職種と連携・協働し、看護職の役割を拡大できる基礎的能力を身につけている。							
○	⑥ 看護専門職として、主体的・創造的に継続学習に取り組む能力を身につけている。							
	⑦ グローバルな視点で看護実践を科学的に探究し、看護を発展させる基礎的能力を身につけている。							
関連するDPキーワード（臨床検査学科）								
	① 幅広い知識・教養をもとに、医学検査の対象となる人を総合的に理解し、その人の権利や意思を尊重することができる。							
	② 医学的に必要な専門知識・技術を備え、検査データを総合的に解析する力を身につけている。							
	③ 多職種間で連携・協働しながら医学検査の専門家として貢献できる力を身につけている。							
	④ 医学検査とそれぞれに関連した幅広い分野の発展・向上のために、自らの能力を高める自己教育力を身につけている。							
	⑤ 科学的思考力に基づき、医学検査の進歩・発展に対応できる学究的態度を身につけている。							
	⑥ 医学検査を通して、社会の多様性に合わせた貢献ができる基礎的能力を身につけている。							
授業目的								
近年、わが国で重要性が高まっている健康診査やがん対策の意義、乳幼児のアセスメントや生活習慣病の個別保健指導のポイントを習得する。また、これまでの地域看護学および公衆衛生看護学関連の講義・演習・実習での学びを基盤に、公衆衛生学を構成する知識や考え方について総括できる。								
到達目標（授業目標）								
1 健康への認識が不十分・無関心の対象への働きかけをアセスメントを実施した上で、環境づくりとアウトリーチの両面から説明できる。								
2 分野の異なる事例をもとに、看護の対象とその支援方法を考え、説明できる。								
3 各分野の健康課題解決への対策として法制度や各種計画、市町村単位の支援方法を説明できる。								
4 これまで学習した地域看護学および公衆衛生看護学に関連した一連の授業での学びを総括して、地域で暮らす人々への支援について説明できる。								
回 授業計画（項目・内容と方法・担当者）								
1回	乳幼児健診時の観察と評価（1）：【事前課題1】乳幼児健康診査で発育・発達をアセスメントする観察法・問診法、家庭での育児の実際の聞き、親の育児観・育児力をアセスメント、乳幼児健診時の技術演習（奥田美恵）							
2回	乳幼児健診時の観察と評価（2）：乳幼児健康診査で発育・発達をアセスメントする観察法・問診法、家庭での育児の実際の聞き、親の育児観・育児力をアセスメント、乳幼児健診時の技術演習（奥田美恵）							
3回	重点的健康課題への対策：がん対策と関連法規、疫学的アプローチからのがん対策、推奨される生活習慣の実践とがん予防知識の普及啓発（入野了士）							

4回	成人の健診結果の読み取り：【事前課題2】健診結果を読み解き、血管障害のメカニズムを説明できる、これまでの生活と健診結果を重ね合わせ、将来の見通しができる保健指導記録票、保健指導の教材（入野了士）
5回	健診結果有所見者への保健指導（1）：【事前課題3】病態生理・身体メカニズム、アセスメントと保健指導計画の立案、必要な教材を考える（演習事例①高血圧）（入野了士・瀬戸裕一）
6回	健診結果有所見者への保健指導（2）：病態生理・身体メカニズム、アセスメントと保健指導計画の立案、必要な教材を考える（演習事例①高血圧）（入野了士・瀬戸裕一）
7回	地域における子どもと家族の健康課題への対応：地域における育児支援システム；親子の健康な生活を支える、難病や障害をもつ子どもが地域で生きることを支えるネットワークづくり（豊田ゆかり）
8回	地域における精神障がい者と家族の健康課題への対応（1）：精神障害にも対応した地域包括ケア；地域生活支援（受療・地域移行・地域定着の援助）、関係機関との連携・調整、社会資源の活用と開発、法・制度との関連（越智百枝）
9回	地域における精神障がい者と家族の健康課題への対応（2）：精神障害にも対応した地域包括ケア；地域生活支援（受療・地域移行・地域定着の援助）、関係機関との連携・調整、社会資源の活用と開発、法・制度との関連（越智百枝）
10回	職場のメンタルヘルス（1）：職場のメンタルヘルスの概要、事業所でのメンタルヘルスの取組み（宮本幸枝）
11回	職場のメンタルヘルス（2）：ストレスチェック制度、職場環境改善の対策（宮本幸枝）
12回	職場の健康管理（1）：働く人の健康診断の進め方と事後指導、多様な働き方に対応する健康支援、THP（宮本幸枝）
13回	職場の健康管理（2）：健康経営、地域保健や健康保険組合との連携、障害者の健康支援（宮本幸枝）
14回	事例から考える対象別の支援方法（ケースメソッド演習①）：【事前課題4】事例をもとに、個人/家族、地区/地域、住民組織/地域組織、自治体の4つのレベルにおける健康課題とその支援方法を考える（入野了士・瀬戸裕一）
15回	事例から考える対象別の支援方法（ケースメソッド演習②）：事例をもとに、個人/家族、地区/地域、住民組織/地域組織、自治体の4つのレベルにおける健康課題とその支援方法を考える（入野了士・瀬戸裕一）
16回	国内の保健医療福祉行政と公衆衛生に関する国際的な活動：社会福祉・公的扶助の制度、医療提供体制、各種制度と健康との関連、医療と介護の包括的な連携、保健医療分野の国際協力（入野了士）
17回	公衆衛生看護の質保証：公衆衛生看護のマネジメント（人事管理・情報管理・組織管理）、公衆衛生看護におけるエビデンスの活用（入野了士）
18回	健康危機管理活動（1）：1）自然災害（地震/津波/豪雨）発生時と復興期の対応、2）児童・高齢者虐待防止、3）感染症（結核/コロナ等）の予防と発生時の対応（入野了士）
19回	健康危機管理活動（2）：1）自然災害（地震/津波/豪雨）発生時と復興期の対応、2）児童・高齢者虐待防止、3）感染症（結核/コロナ等）の予防と発生時の対応（入野了士）
20回	健康事象の分析に活かす保健統計・疫学的方法論（1）：科学的判断に基づく地域診断に必要な疫学的思考とその実際（入野了士）
21回	健康事象の分析に活かす保健統計・疫学的方法論（2）：科学的判断に基づく地域診断に必要な疫学的思考とその実際（入野了士）
22回	公衆衛生看護の総括（1）：1）公衆衛生看護学概論、2）公衆衛生看護方法論Ⅰ、3）公衆衛生看護方法論Ⅱ、4）対象別公衆衛生看護活動論、5）学校保健・産業保健、6）健康危機管理、7）公衆衛生看護管理論、8）疫学・保健統計、9）保健医療福祉行政論（入野了士）
23回	公衆衛生看護の総括（2）：1）公衆衛生看護学概論、2）公衆衛生看護方法論Ⅰ、3）公衆衛生看護方法論Ⅱ、4）対象別公衆衛生看護活動論、5）学校保健・産業保健、6）健康危機管理、7）公衆衛生看護管理論、8）疫学・保健統計、9）保健医療福祉行政論（入野了士）
24回	
25回	
26回	
27回	
28回	
29回	
30回	

成績評価方法及び基準

筆記試験(60%)、事前課題の取組み状況(20%)、レポート(20%)で評価する。合計が60点以上を合格とする。

教科書	佐伯和子編「公衆衛生看護の方法と技術 第2版（公衆衛生看護学テキスト2）」（医歯薬出版） 岡本玲子編「公衆衛生看護活動Ⅰ 第2版（公衆衛生看護学テキスト3）」（医歯薬出版） 荒木田美香子編「公衆衛生看護活動Ⅱ 学校保健・産業保健（テキスト4）」（医歯薬出版） 厚生労働統計協会「国民衛生の動向・厚生指標2022/2023」
参考図書等	随時提示する。

授業時間外の学習について（授業準備のための指示）

本授業は、これまでの前科目での学習を基盤としており、十分に復習した上で授業に臨むこと。また、事前課題が提示された授業については、提示された課題に取り組むことを必須とする。

前科目	234	地域アセスメント	235	地域看護方法論	301	公衆衛生看護学概論	302	公衆衛生看護方法論	304	公衆衛生看護学実習
後科目										
実務家教員										
保健師（行政機関）	入野 了士	越智 百枝	豊田 ゆかり	奥田 美恵	瀬戸 裕一					
保健師（職域保健）	宮本 幸枝*									
備考										